



万燈通信

太田市立休泊中学校

学校通信 第12号

令和7年3月3日

『あいさつ、清掃、ボランティア』を進んで行う休泊中生徒

学校評価の結果について

7月と12月に行った学校評価アンケートでは、お忙しい中、ご回答をいただきありがとうございました。

保護者の皆様や生徒からのアンケート調査の結果、各種データをもとに職員で本校の教育活動の成果を検証するとともに、課題については改善策や今後の方策等について検討をしました。さらに検討した内容を基に、2月14日に開催された『第3回学校評議員会』の場において、学校評議員の皆様から様々なご意見をいただきました。

今後も休泊中の生徒が日々充実した学校生活を送ることができるよう、教育活動の向上・改善に努めてまいります。保護者の皆様につきましては、今後もお気づきの点などがありましたら遠慮なく本校職員にご意見等を伝えていただけるようお願いいたします。

1 評価の高かった項目(「良くできている」「だいたいできている」の合計[上位5項目])

評価の内容および今後の方策等	割合
生徒は自他を尊重し、思いやりの気持ちを持って協力して学校生活を過ごしている 学校教育目標の一つである「心豊かで 思いやりのある生徒」の育成は、最重要課題の一つです。これまでも生徒スローガンである「あいさつ 清掃 ボランティア」の実践。道徳や学級活動、学校行事等を通して生徒同士の絆を深め、仲間を思いやる心を養うよう努めてまいりましたが、今後も引き続き相手のことを思いやる心を育むことができるよう指導していきたいと思っております。	95.3%
学校は安全対策の徹底を図っている 今年度は「安全・安心・信頼」を学校経営の柱の一つに位置づけ、安全対策に努めてまいりました。また、「自分の命は自分で守る」意識を育むことができるよう、避難訓練や交通安全教室等を行ってきました。一方、交通安全については命にかかわる問題として、引き続きヘルメットの着用、一時停止(ツーストップ)、左側の一列走行について、より徹底した指導が必要であると考えております。	94.5%
学校や社会生活を送る上ではルールやマナーが大切であることを理解し、自らルールやネットを利用する上でのモラル等を守っている 元気のよい生徒もたくさんおりますが、けじめをつけて行動することができる点が本校生徒のよさでもあります。道徳や学級活動等を通じた規範意識の育成や情報モラル教室等による指導を引き続き計画的に行っていきたいと考えております。	92.9%
(保護者は)学校に連絡や相談がしやすい 生徒の健やかな成長のためには、学校と家庭の連携が欠かせません。これまでも教育相談や日常的な電話での連絡等を行うよう努めてきております。保護者の皆様におかれましても、気になる点や心配なことなどがあれば、いつでも結構ですので早めに本校職員にご連絡をお願いいたします。	92.2%
生徒は相手を尊重した正しい言葉遣いができている。 人権教育は学校教育を行う上での土台であり、相手を尊重した正しい言葉遣いについては、まずは教職員自らその模範となることが重要であると考えております。本校では職員に対し、学期末ごとに「人権感覚チェックリスト」により自らの人権感覚を振り返る機会を設けております。今後も引き続き言語環境を整備していくとともに、教職員自らが高い人権感覚を身に付け、生徒の模範となることができるよう努めてまいります。	91.5%

2 評価の低かった項目（「良くできている」「だいたいできている」の合計が80%を下回ったもの）

評価の内容および今後の方策等	割合
生徒は家庭学習や読書を進んで行っている これまでも評価の低かった項目です。学校評議員からは「習い事や地域でのクラブ活動などが忙しく、家庭学習の時間を確保するのが難しいのではないか」「家庭の協力がさらに重要なのではないか」などのご意見もいただきました。学校としては家庭学習の習慣作りは重要であると考えていますので、今後も生徒の実態をより詳細に把握しながら、家庭学習の重要性・必要性について生徒に考えさせていけるよう努めてまいります。	61.4%
生徒は将来の生き方や中学校卒業後の進路等について考えている 将来、一人一人の生徒が社会人として自立し、生涯にわたり幸せな人生を歩むことができるためにも、中学校段階でのキャリア教育は非常に重要であると考えております。今後も、勤労体験の充実や適切な進路情報の提供などとともに、自らの生き方について考えることのできる指導を充実させ、3年間を見通したキャリア教育を推進できるよう努めてまいります。	73.1%
学級活動や学校行事、委員会活動などで「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」ことができている 「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」という言葉は、「第4期群馬県教育振興基本計画（R6.4～R11.3）」において、これからの時代を生きていく子ども達に必要な力として示されたものです。今年度はその初年度となりますので、今後、中学校3年間を通してこれらの力を少しでも高めさせることができるよう努めてまいります。	73.6%
I S Oを意識し、環境に配慮した生活を送っている 人生100年と言われる時代、環境問題はますます重要な課題になっていきます。子ども達が生涯にわたり健康で安全な生活を送ることができるためにも、環境教育の充実とともに環境について学んだことを実践できる生徒の育成に努めてまいります。また、各家庭でのご協力につきましても、引き続きよろしく願いいたします。	78.4%

3 保護者の皆様からの声について

学校評価アンケートでは、保護者の皆様から記述によるご意見もいただきました。「いつも子どもに寄り添っていただき、ありがたいです」「何度か相談したことがありましたが、子どもの目線に立ち、しっかり話を聞いていただけた」「体育祭も合唱コンクールも先生達と子ども達が一緒に考え楽しむ姿がとても素敵だと思いました」「毎回行事が楽しいです。休中の団結力がより感じられてよいです」など、教職員にとって励みとなる言葉もたくさんいただき、たいへんありがたく感じております。

また、昨年度に引き続き最も多かったご意見が施設・設備に関する内容です。この点につきましては、昨年度もお伝えした通り大規模な改修・修繕等については、太田市で計画的に予算を組んで実施しております。学校としましても武道館や技術室、美術室等のエアコン設置、トイレや水回りの改修等の必要性を強く感じており、これまでも市に要望を出してきております。一方、倒木の恐れのある樹木の伐採や落雷による設備への被害など、緊急性のあるものや安全面で必要なものについては、迅速な対応をしていただきました。必要な修繕等については、今後も引き続き学校からも要望をしていきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

この他にも通学路に関するご意見や職員の対応等に関する内容、配布物の配布方法や行事等に関するご意見などもいただきました。いただいたご意見については実態を確認の上、対応可能なものについては改善を図ってまいります。また、賛否両論となっているご意見やすぐに対応が難しいものについては、今後も慎重に検討をしていきたいと考えております。

なお、個別の説明や詳細な説明が必要な内容等につきましては、学校長より直接ご説明することも可能です。保護者アンケートは無記名となっておりますので、さらに詳しい内容について知りたいという方につきましては、遠慮なくご連絡をいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。